子どもと大人・子どもと子どもがペアで作る五・七・五

～つながる想い 未来へ届ける 十七字～（令和７年度キャッチフレーズ）

ふくしま絆ふれあい支援事業（県内用）
ふくしまを十七字で奏でよう

令和六年度 ふくしま絆ふれあい支援事業「ふくしまを十七字で奏でよう」最優秀作品より

〈絆部門〉
お手伝い 切りたいまぜたい よそいたい(子) 倍かかる それを覚悟に 頼みます(母)

〈ふるさと部門〉
このせきに パパもすわって いたのかな(子) 我が母校 時が流れて 子の母校(父)

平成14年度より実施しているこの事業は、今年で24年目を迎えました。
子どもたちの豊かな心を育むために、次の点に力を入れています。

○ 子どもたちの豊かな体験活動を大事にします。
○ 人と人との絆を深めます。
○ 学校、家庭、地域みんなで子どもたちを育てる体制づくりを推進します。

募集期間

幼保・小中学校 令和7年6月9日(月)～8月29日(金)
高校・特別支援学校 令和7年6月9日(月)～9月 5日(金)

応募用紙

※ 規定の応募用紙を使用してください。
○ 配布場所…保育所、幼稚園、認定こども園、小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、市町村教育委員会
社会教育施設(自然の家、公民館など)、教育事務所
○ 教育庁社会教育課のホームページからダウンロードできます。
○ 高校生は、応募フォームからも応募できます。

応募規程

(1)県内在住または県外に避難している「子どもと大人のペア」
「子どもと子どものペア」であればどなたでも応募できます。
(2)応募用紙を使用してください。(コピーでも結構です。)
(3)同一ペアでの応募は次の各部門1点(両部門応募可)とします。
五・七・五の十七音を基本として応募してください。
○ 絆部門・・・日常生活等での共通体験をとおした十七字
○ ふるさと部門・・・ふくしまへの想い・復興について、震災の記憶の継承、ふるさととしての福島のよさ、願いについての十七字
(4)応募作品は未発表のものとします。また、応募作品は返却いたしません。
(5)応募作品についての一切の権利は、福島県教育委員会が有するものとします。

表彰

優秀な作品を表彰します。また、社会教育課のHPや note等に掲載するほか、各報道機関で全国へ発信します。
◇最優秀賞(各部門5組程度)
◇優秀賞(各部門5組程度)
◇佳作(各部門10組程度)

高校生専用
応募フォーム

応募及び問い合わせ先

近くの学校、市町村教育委員会、公民館 または

県北教育事務所	024-521-2814	南会津教育事務所	0241-62-5367
県中教育事務所	024-935-1488	相双教育事務所	0244-26-1315
県南教育事務所	0248-23-1666	いわき教育事務所	0246-24-6144
会津教育事務所	0242-29-5488	教育庁社会教育課	024-521-7799

社会教育課
ホームページ

主催:福島県教育委員会
後援:福島県公立学校退職校長会、福島民報社、福島民友新聞社、ＮＨＫ福島放送局、株式会社ラジオ福島、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ふくしまＦＭ、福島県ＰＴＡ連合会、福島県高等学校ＰＴＡ連合会、福島県特別支援学校ＰＴＡ連合会、福島県小学校長会、福島県中学校長会、福島県高等学校長協会、福島県特別支援学校長会、福島県国公立幼稚園・こども園協議会、公益社団法人福島県私立幼稚園・認定こども園連合会、福島県私立中学高等学校協会
（順不同）